

横浜から考える「うみみらい都市」

横浜を中心として、これからの国際海洋環境都市のあり方の検討、そして海洋都市ネットワークづくりを目指して活動している UDC-SEA（ヨコハマ海洋環境みらい都市研究会）。これまでの活動報告（豊かな海づくり・まちづくり・エネルギー・ヨコハマ海洋市民大学）、様々な立場で水辺に関わるゲストとともに「うみ」・「みなと」と「まち」の関わり方や使いこなし方についてのディスカッションを行います。

日時：2017年10月8日（日）13:00～15:00

会場：横浜市立大学八景キャンパス YCU スクエア（403号室予定）

参加無料、申込不要

プログラム（予定）：

13:00～13:05

開会挨拶・趣旨説明 信時 正人 [UDC-SEA 共同代表]

13:05～13:30

第1部：UDC-SEA 分科会報告

① きれいな海、豊かな海、海を楽しもう 松田 裕之 [横浜国立大学教授]

② 海洋環境みらい都市のまちづくり 野原 卓 [横浜国立大学准教授]

③ 海のエネルギーとまちづくり 吉田 聡 [横浜国立大学准教授]

13:30～15:00

第2部：パネルディスカッション 司会：信時 正人 [同上]

① パネリストプレゼンテーション（13:30～14:15）

武内 淳 [株式会社宿坊クリエイティブ]

志村 真紀 [横浜国立大学 地域実践教育研究センター准教授]

ジョン・メーダー [レンドリース・ジャパン]

② ディスカッション（14:15～15:00）

パネリスト + 野原 卓 [同上]

全体まとめ 松田 裕之 [横浜国立大学教授・UDC-SEA 共同代表]



UDC-SEA（ヨコハマ海洋環境みらい都市研究会）

21世紀の国際海洋環境都市のありかたを考え発信している公民学連携のプロジェクト。「きれいな海、豊かな海、海を楽しもう」「海洋環境みらい都市のまちづくり」「海のエネルギーとまちづくり」をテーマとした3つの分科会とヨコハマ海洋市民大学が連携して活動しています。